Nikon

簡単スタートガイド

COOLPIX P500

Jp

ニコンデジタルカメラ COOLPIX P500 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このガイドでは、はじめてこのカメラを使うときの手順を紹介します。
安全上のご注意や詳しい使い方は、使用説明書をご覧ください。

カスタマー登録のご案内

インターネットを通じて、下記のホームページからカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。

https://reg.nikon-image.com/

- 登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています。
- 製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけます。
  是非ご利用ください。

Windows をお使いの場合、付属ソフトウェア「ViewNX 2」をパソコンにインストールした後、以下の手順でもカスタマー登録のホームページにアクセスできます。

- ［**スタート**］から［**すべてのプログラム**］→［**Link to Nikon**］→［**カスタマー登録**］の順にクリックします。

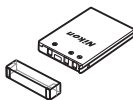
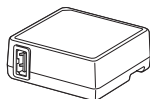
本製品を安心してご使用いただくために

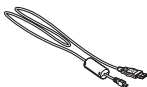
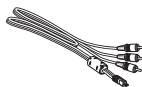
本製品は、当社製のアクセサリー（バッテリー、バッテリーチャージャー、本体充電 AC アダプター、AC アダプターなど）に適合するようにつくられていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

箱の中身を確認しよう

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX P500
カメラ本体

ストラップ

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL5
（端子カバー付き）

本体充電 AC アダプター EH-69P

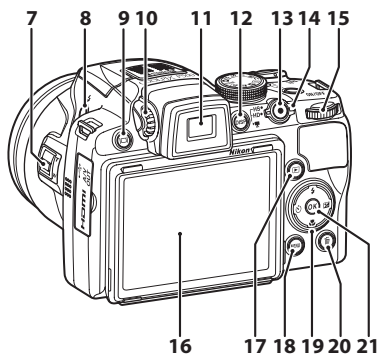
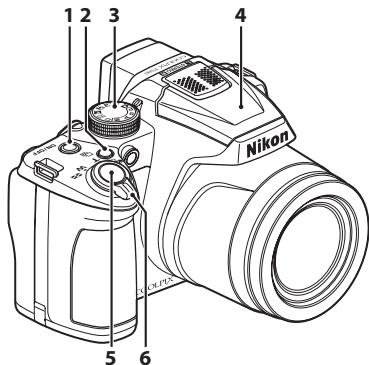
レンズキャップ LC-CP23
（レンズキャップ用ひも付き）

USB ケーブル UC-E6

オーディオビデオケーブル EG-CP16

ViewNX 2
(CD-ROM)

- 簡単スタートガイド（本冊子）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内

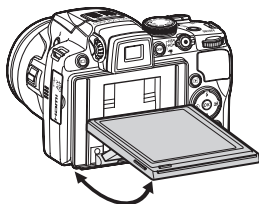
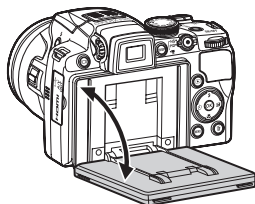
メモリーカードは付属していません。使用説明書 213 ページに記載の SD メモリーカード（以下、SD カードと表記します）をお使いください。

- 動画を撮影するときは、SD カードが必要です。

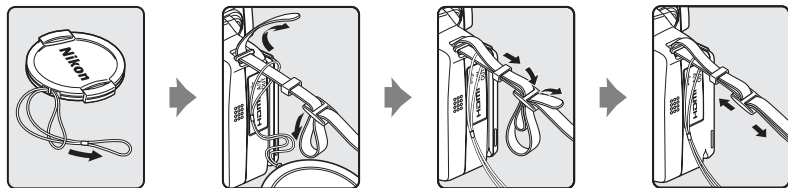
各部の名称

1	電源スイッチ/電源ランプ
2	▢（連写設定）ボタン
3	モードダイヤル
4	フラッシュ
5	シャッターボタン
6	ズームレバー
7	サイドズームレバー
8	⚡（フラッシュポップアップ）ボタン
9	|□|（モニター）ボタン
10	視度調節ダイヤル
11	電子ビューファインダー
12	DISP（表示切り換え）ボタン
13	●（動画撮影）ボタン
14	動画モードスイッチ
15	コマンドダイヤル
16	液晶モニター
17	▶（再生）ボタン
18	MENU（メニュー）ボタン
19	マルチセレクター
20	🗑（削除）ボタン
21	OK（決定）ボタン

液晶モニターの角度を変える

液晶モニターの角度は、下向きに 82°、上向きに 90° 動かせます。カメラを高い位置や低い位置に構えて撮影するときなどに便利です。

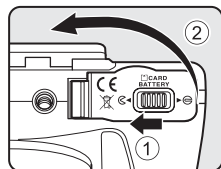
- 通常は、液晶モニターの位置をもとに戻してお使いください。

撮影の準備をしよう

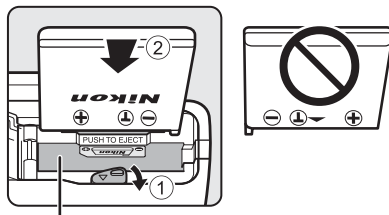
Step 1　ストラップとレンズキャップを取り付ける

レンズキャップをストラップに取り付けてから、ストラップをカメラに取り付けます（2 カ所）。

Step 2　バッテリーや SD カードを入れる

SD カードを入れると、撮影した画像は SD カードに記録されます。SD カードを入れないときは、内蔵メモリー（約 102 MB）に記録されます。

- 動画を撮影するときは SD カードを入れてください。

2.1 ロックレバーを ⊂◂ 側にスライドし（①）、バッテリー /SD カードカバーを開ける（②）

2.2 バッテリー（EN-EL5）を入れる

- バッテリーでオレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押しながら（①）、奥まで差し込みます（②）。
- 奥まで差し込むと、バッテリーロックレバーでバッテリーが固定されます。

バッテリー室

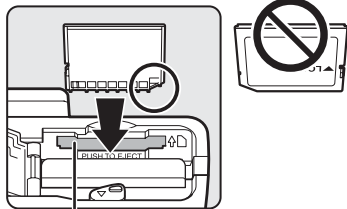
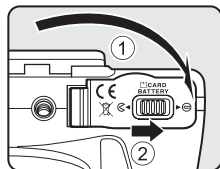
⚠ 逆挿入に注意

バッテリーの向きを間違えると、カメラを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

2.3 SD カードを入れる

- カチッと音がするまで差し込みます。

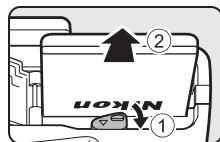
⚠ **逆挿入に注意**

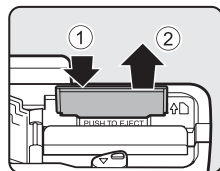
SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。 正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

2.4 バッテリー /SD カードカバーを閉じ（①）、ロックレバーを ▸⊖ 側にスライドさせる（②）

バッテリーや SD カードを取り出すときは

バッテリー /SD カードカバーを開ける前に電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してください。

- カメラを使った直後は、カメラやバッテリー、SD カードが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

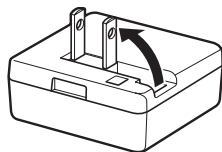
バッテリーの取り出し

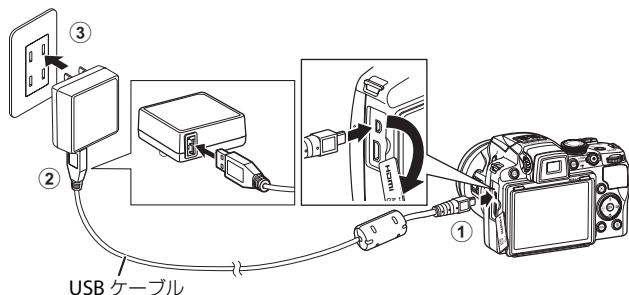
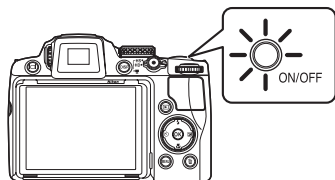
- オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押すと（①）、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜きます（②）。

SD カードの取り出し

- SD カードを指で軽く奥に押し込むと（①）、SD カードが押し出されるので、まっすぐ引き抜きます（②）。

使用説明書 18、19、26、27 ページ

Step 3 バッテリーを充電する

付属のバッテリーを入れたカメラを家庭用コンセントに接続して充電します。
接続には付属の本体充電 AC アダプター EH-69P と USB ケーブル UC-E6 を使います。

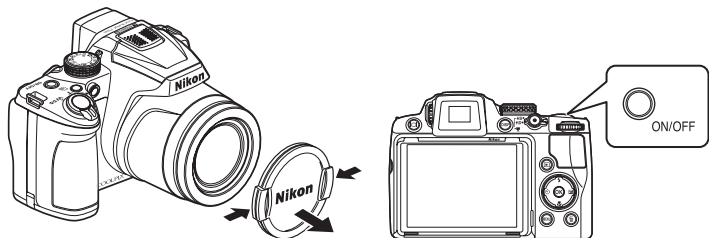
3.1 本体充電 AC アダプター を用意する

3.2 カメラの電源をOFFにしたまま、①～③の順にカメラをコンセントに接続する

- 端子の挿入方向を確認して、無理な力を加えずにまっすぐに差し込んでください。端子を外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

- カメラの電源ランプがオレンジ色でゆっくり点滅し、充電が始まります。
- 電源ランプが消灯したら、充電完了です。
- 残量がないバッテリーの場合、フル充電までの時間は約 4 時間 50 分です。

3.3 コンセントから本体充電 AC アダプターを外し、USB ケーブルを外す

使用説明書 20 ～ 22 ページ

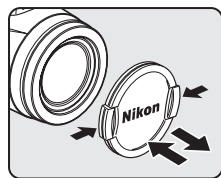
Step 4 電源を *ON* にする

レンズキャップを外してから、電源を ON にします。
電源スイッチを押すと、電源が ON になります。

- 電源ランプ（緑色）が点灯し、液晶モニターが点灯します（液晶モニターが点灯すると、電源ランプは消灯します）。

- ［**レンズキャップを取り外してから、電源を入れなおしてください**］が表示されたときは、レンズキャップが外れていることを確認してから、電源スイッチを押して電源を入れ直してください。

レンズキャップの取り付け方

レンズキャップの両端をつまんで取り付けてください。

- 撮影するときはレンズキャップを外してください。
- 電源を OFF にしているときや持ち運び中など、撮影していないときは、レンズキャップをカメラに取り付けてレンズを保護してください。

節電機能について（オートパワーオフ）

カメラを操作しない状態が続くと、液晶モニターが消灯して待機状態になり、電源ランプが点滅します。待機状態が約 3 分続くと電源は OFF になります。

- 電源ランプの点滅中は、以下の操作で液晶モニターが再点灯します。
  - 電源スイッチ、シャッターボタン、▶ ボタン、または ●（動画撮影）ボタンを押す。
  - モードダイヤルを回す。
- 撮影時または再生時は、約 1 分（初期設定）で待機状態になります。

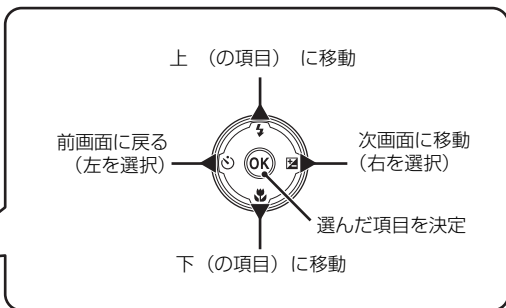
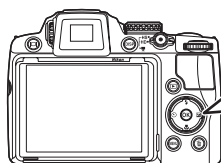
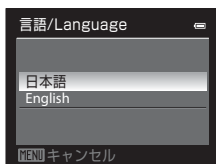
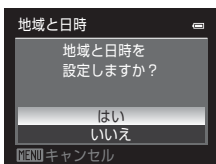
Step 5 言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。マルチセレクターで設定してください。

マルチセレクター
上 (▲)、下 (▼)、左 (◀)、右 (▶)、または ⓪ボタンを押して操作します。

5.1

▲▼ で表示言語を選び、⓪ ボタンを押す

5.2

▲▼ で［**はい**］を選び、⓪ ボタンを押す

5.3

◀ ▶ で自宅のある地域（**タイムゾーン**）を選び、⓪ ボタンを押す

夏時間の設定について

夏時間（サマータイム）を導入している地域で、その期間中に日時を設定するときは、▲ で夏時間の設定をオンにします。

- オンにすると、画面上部に 🌞 マークが表示されます。
- オフにするには、▼ を押します。

5.4

▲▼ で日付の表示順を選び、🆗 ボタンを押す

5.5

日時を合わせる

- 項目を選ぶ：▶ または ◀ を押します（[**年**]、[**月**]、[**日**]、[**時**]、[**分**] に切り換わります）。
- 項目の内容を合わせる：▲ または ▼ を押します。
- 設定を完了する：[**分**] を選び、レンズキャップが外れていることを確認してから、🆗 ボタンまたは ▶ を押します。
- 設定が完了すると、レンズが少し繰り出し、撮影画面になります。

次のステップでは、「◘（オート撮影）モード」を使った基本的な撮影方法を説明します。

撮影時に日付を画像に写し込むには

日時を設定した後に、MENU（メニュー）ボタンを押し、🔧（セットアップ）メニューの［**デート写し込み**］を設定してください。

- メニューの選択と設定にはマルチセレクターを使います。
- メニュー表示を終了するには、MENU ボタンを押します。

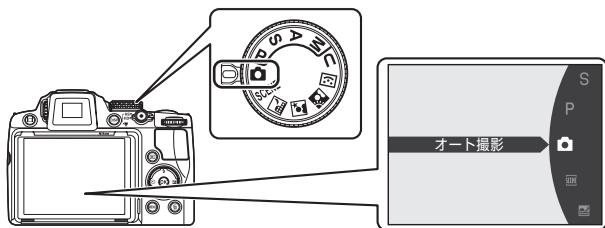
使用説明書 191 ページ

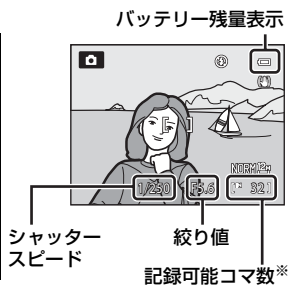
設定した言語や日時を変更するときは

MENU（メニュー）ボタンを押し、🔧（セットアップ）メニューの［**言語 /Language**］または［**地域と日時**］で設定してください。

使用説明書 187、200 ページ

撮影して再生しよう

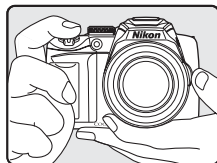
Step 1 モードダイヤルを回して、📷（オート撮影）のアイコンを指標に合わせる

Step 2 バッテリー残量表示と記録可能コマ数を確認する

バッテリー残量表示	意味
🔋	バッテリー残量はあります。
🔋	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。
❶ 電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

※ 内蔵メモリーを使っているときは、 IN が表示されます。

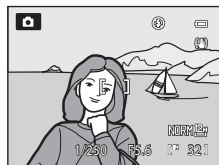
使用説明書 28、29 ページ

Step 3 カメラを構え、構図を決める

3.1 カメラを両手でしっかりと構える

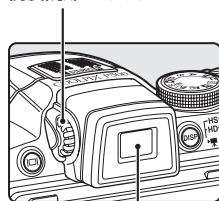
- レンズやフラッシュなどに、指などがかからないようにしてください。

3.2 構図を決める

- 写したいもの（被写体）を、画面の中央付近に合わせます。

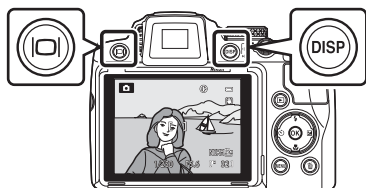
使用説明書 30 ページ

電子ビューファインダーを使う

日差しの強い屋外など、明るい場所で液晶モニターが見えにくいときは、電子ビューファインダーを使って撮影してください。|▢| ボタンを押すと、電子ビューファインダーに切り換えられます。ファインダー内の像が見づらいときは、ファインダーをのぞきながら視度調節ダイヤルを回して調節します。視度調節ダイヤルを操作するときは、爪や指先で目を傷つけないようにご注意ください。

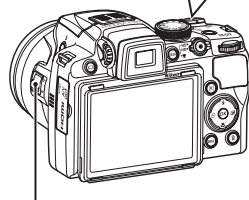
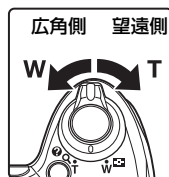
使用説明書 30 ページ

視度調節ダイヤル

電子ビューファインダー

|▢|（モニター）ボタンとDISP（表示切り換え）ボタンについて

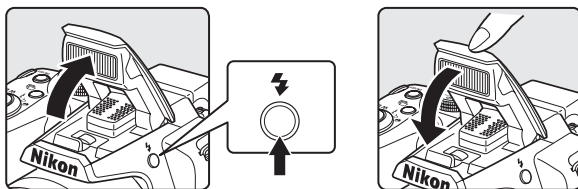
- |▢| ボタンを押すたびに、液晶モニターまたは電子ビューファインダーのどちらかにモニター表示が切り換わります。
- **DISP**ボタンを押すたびに、液晶モニターまたは電子ビューファインダーに表示する情報が切り換わります。

ズームを使う

ズームレバーを回します。

- 被写体を大きく写す：**T**（望遠）方向に回す。
- 広い範囲を写す：**W**（広角）方向に回す。
- サイドズームレバー（📖4）を **T** または **W** 方向に操作しても、ズームの操作ができます。
- 電源を ON にしたときは、最も広角側になっています。

▶ **使用説明書 31 ページ**

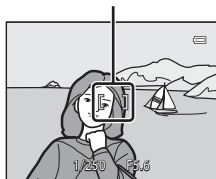
フラッシュについて

暗いところや逆光などフラッシュが必要なときは、⚡（フラッシュポップアップ）ボタンを押して、フラッシュをポップアップします。

- フラッシュが閉じているときは ⊗（発光禁止）に固定されます。
- フラッシュを使わないときは、カチッと音がするまで手で軽く押し下げて収納します。

▶ **使用説明書 7 ページ**

Step 4 ピントを合わせて撮影する

4.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- 画面中央の AF エリア表示に重なっている被写体にピントが合います。ピントが合うと、AF エリア表示が緑色に点灯します。
- AF エリア表示が赤色に点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えて、もう一度シャッターボタンを半押ししてください。

フラッシュ表示

シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
点滅	フラッシュの充電中です。
消灯	フラッシュは発光しません。

4.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

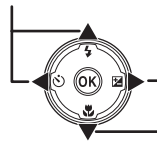
- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあります。ゆっくりと押し込んでください。

使用説明書 32、33 ページ

Step 5 画像を再生する

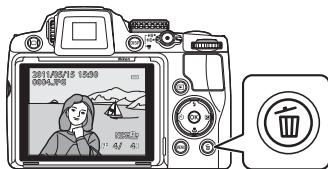
▶（再生）ボタンを押すと、再生モードになります。

- 最後に撮影した画像が 1 コマ表示されます。

- 前後の画像を表示するには、マルチセレクターの ▲、▼、◀ または ▶ を押します。
- コマンドダイヤルを回しても画像を選べます。
- 撮影に戻るには、もう一度 ▶ ボタンを押すか、シャッターボタンまたは ●（動画撮影）ボタンを押します。

使用説明書 34 ページ

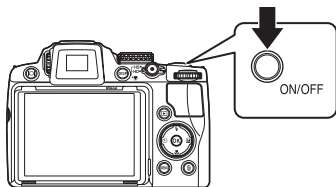
不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑 ボタンを押します。削除画面が表示されたら、マルチセレクターの ▲▼ で［**表示画像**］を選び、Ⓞ ボタンを押します。
確認画面が表示されたら、▲▼ で［**はい**］を選んで Ⓞ ボタンを押すと、表示していた 1 コマが削除されます。

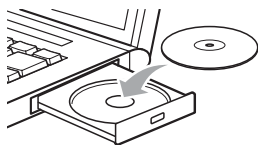
- 🗑 ボタンを押した後、▲▼ で［**削除画像選択**］を選ぶと、削除したい画像を複数選べます。［**全画像**］を選ぶと、すべての画像を削除できます。
- **削除した画像は、もとに戻せません。**削除をやめるには、確認画面で［**いいえ**］を選び、Ⓞ ボタンを押します。

使用説明書 35 ページ

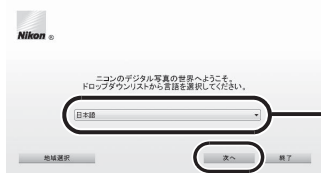
Step 6 電源を OFF にする

電源スイッチを押して、電源を OFF にします。

- カメラを使わないときは、フラッシュを閉じ、レンズキャップを取り付けてください。

ViewNX 2 をインストールしよう

付属のソフトウェアをインストールして、画像をパソコンに取り込めば、静止画や動画の表示、編集ができます。インストールを始める前に、お使いのパソコンの環境が動作環境（🕮23）に合っているか確認してください。

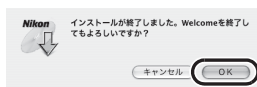
Step 1 パソコンを起動し、ViewNX 2 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

🕮：関連情報を記載した参照ページです。

Step 2 言語を選択する

Step 3 インストールを開始する

画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールガイドについて

［**インストールガイド**］をクリックすると、ViewNX 2 のインストール方法のヘルプを表示します。

Step 4 インストールを終了する

［**はい**］をクリック　　［**OK**］をクリック

次のソフトウェアがインストールされます。

- ViewNX 2
- Apple QuickTime（Windows のみ）
- Panorama Maker 5

Step 5 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出す

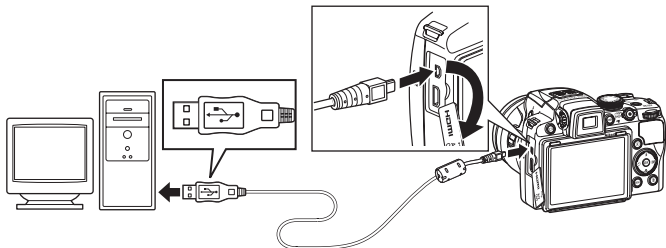
ViewNX 2 を使ってみよう

Step 1　パソコンに画像を取り込む

ViewNX 2 の画像転送機能「Nikon Transfer 2」を使います。

1.1 カメラの電源を OFF にする

1.2 付属の USB ケーブルで、カメラとパソコンを接続する

- 端子の挿入方向を確認して、無理な力を加えずにまっすぐに差し込んでください。端子を外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

- カメラの電源が自動的に ON になり、電源ランプが点灯または点滅します。カメラの液晶モニターは消灯したままになります。

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたときは、Nikon Transfer 2 を選びます。

Windows 7 **をお使いの場合**

下の画面が表示されたときは、次の手順で Nikon Transfer 2 を選びます。

1　［**画像とビデオのインポート**］で使用するプログラムに Nikon Transfer 2 を選ぶ
- ［**画像とビデオのインポート**］の［**プログラムの変更**］をクリックすると表示される画面で、［**画像ファイルを取り込む－ Nikon Transfer 2 使用**］を選んで、［**OK**］をクリックします。

2　［**画像ファイルを取り込む**］をダブルクリックする

Nikon Transfer 2の起動について

SD カード内に大量の画像があると、Nikon Transfer 2 の起動に時間がかかる場合があります。

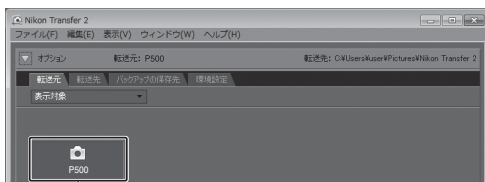
画像転送時の電源について

- 途中で電源が切れないように、充分に残量のあるバッテリーをお使いください。
- カメラのセットアップメニューの［**パソコン接続充電**］が［**AUTO**］（初期設定）のときは、パソコンにカメラを付属の USB ケーブルで接続すると、カメラ内のバッテリーを自動的に充電できます。充電中は、カメラの電源ランプがゆっくり点滅します。

使用説明書 177、201 ページ

市販のカードリーダーやパソコンのカードスロットを使って取り込む

SD カード内の画像は、以下の方法でもパソコンに取り込めます。
- 市販のカードリーダーをパソコンに接続して、SD カードをセットする。
- パソコンに装備されているカードスロットに直接 SD カードを差し込む。

1.3 Nikon Transfer 2 の［**転送元**］パネル内に、接続したカメラ名またはリムーバブルディスクのデバイスボタンが表示されていることを確認する

デバイスボタン

1.4 画像をパソコンに取り込む

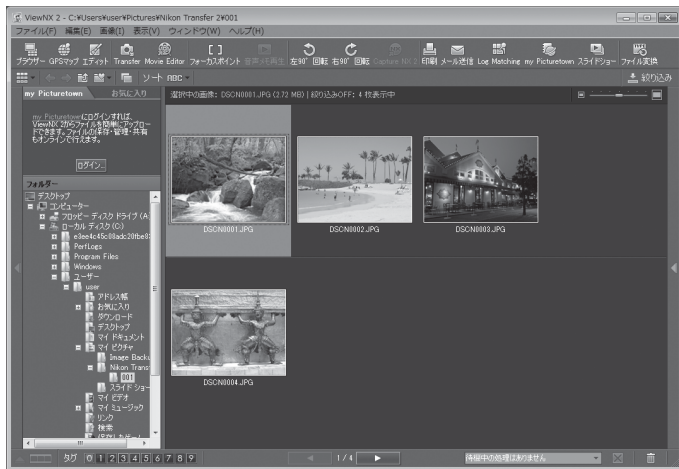
［**転送開始**］ボタンをクリックすると、記録されているすべての画像がパソコンに取り込まれます（ViewNX 2 の初期設定）。

［**転送開始**］ボタンをクリック

1.5 接続を解除する

- カメラを接続している場合は、カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。
- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムーバブルディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたは SD カードを取り外してください。

Step 2 画像を見る

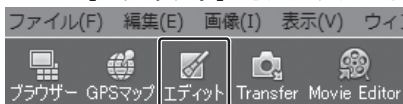
画像の取り込みが終わると、ViewNX 2 の画面が開き、取り込んだ画像が表示されます。

ViewNX 2を手動で起動するには

- Windows：デスクトップの［**ViewNX 2**］のショートカットアイコンをダブルクリックする
- Mac OS：Dock の［**ViewNX 2**］アイコンをクリックする

Nikon Transfer 2を手動で起動するには

ViewNX 2を起動し、Step 2の画面でツールバーの［**Transfer**］アイコンをクリックします。

静止画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**エディット**］をクリックします。

階調の補正、シャープネスの調整、画像の切り抜き（クロップ）などの編集ができます。

動画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**Movie Editor**］をクリックします。

このカメラで撮影した動画の不要な部分を削除するなどの編集ができます。

画像をプリントする

ViewNX 2 のツールバーで［**印刷**］をクリックします。

ダイアログが表示され、パソコンにつないだプリンターから、画像をプリントできます。

ViewNX 2**の詳しい使い方は**

ViewNX 2 のヘルプを参照してください。

ViewNX 2の動作環境について

	Windows	Mac OS
プロセッサー（CPU）	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ 1.6 GHz 以上 ・動画（H.264/MPEG-4 AVC 圧縮方式）： - 再生時：Pentium D 3.0 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：PowerPC G4 1 GHz 以上 / G5、Intel Core シリーズ / Xeon シリーズ ・動画（H.264/MPEG-4 AVC 圧縮方式）： - 再生時：PowerPC G5 Dual 2 GHz または Core Duo 2 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上
OS	Windows 7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate（Service Pack 2） Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 3） ・すべてプリインストールされているモデルに対応 ・64 bit 版 Windows 7 および Windows Vista 上で使用する場合、32 bit アプリケーションとして動作します。	Mac OS X（Version 10.4.11、10.5.8、10.6.5）
メモリー（RAM）	Windows 7、Windows Vista：1 GB 以上（2 GB 以上推奨） Windows XP：512 MB 以上（2 GB 以上推奨）	512 MB 以上（2 GB 以上推奨）
ハードディスク	OS 起動ディスクに 500 MB 以上（1 GB 以上推奨）	
モニター	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上（1280 × 1024 ピクセル以上推奨） 表示色数：24 ビットカラー以上	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上（1280 × 1024 ピクセル以上推奨） 表示色数：1670 万色以上

COOLPIX P500 には、こんな機能もあります

撮影モード

使用説明書 44 ページ

いろいろな撮影モードをモードダイヤルで選べます。
P、**S**、**A**、**M** モードや **U** モードでは、シャッタースピードや絞り値などを自分で決めて撮影できます。
SCENE シーンモードでは、撮影シーンを選ぶだけで、そのシーンに合った設定で撮影ができます。また、おまかせシーンにすると、カメラが撮影シーンを自動的に選ぶので、より簡単にシーンに合った撮影ができます。
夜景モードでは、手ブレやノイズの少ない撮影をしたり、スローシャッターで撮影したりして、夜景の雰囲気を表現します。
夜景ポートレートモードでは、夕景や夜景をバックに人物を撮影するときに、背景の雰囲気を活かしながら人物をフラッシュ撮影します。
逆光モードでは、逆光状態でフラッシュを強制発光して人物が陰にならないように撮影したり、HDR の機能を使って明暗差の大きい風景を撮影したりできます。
ベストフェイスモードでは、カメラが笑顔を検出して自動でシャッターをきります。

動画撮影

使用説明書 156 ページ

SD カードをカメラに入れると、ハイビジョン画質で動画を撮影できます。動画の一部をスローモーションや早送りで撮影することもできます。

ダイレクトプリント

使用説明書 178 ページ

カメラと PictBridge 対応のプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。

  http://www.nikon-image.com/

- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。

  http://www.nikon-image.com/support/

- 下記のホームページでカスタマー登録ができます。

  https://reg.nikon-image.com/

株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

Printed in Japan

FX0L01(10)

6MM00710-01